

Y I A 会員だより 2021 年 10 月号

発行 ; 吉野川市国際交流協会・広報部(Tel22-2271,Fax22-2270)

第 202 号 ホームページ URL <https://yia2020.net/>



【10月以降の活動予定他】

浴衣着付け体験会 10月10日(日)午後
文化研修センターにて

※新 ALT との顔合わせ 10月中旬を予定

※国際理解講座 10月下旬を予定

※国際交流バスツアー 11月中旬を予定

◆吉野川市生涯学習講座主催 ALT の

英会話教室に参加して

花待 美菜子

鴨島公民館で開かれている月1回の英会話教室の第4回目、9月24日はマゴージャ先生でした。先生はアメリカのサンフランシスコ出身でご両親はポーランド出身だそうです。先生の自己紹介で少しポーランドについて紹介がありました。民族衣装やポーランド料理などを写真で見せていただきました。ポーランド語も少し教えていただきましたが、発音や文法が英語と違うので難しいそうです。「おはよう」「ありがとう」のスペルを書いてくれましたが、確かに発音が難しそうだなと感じました。授業の方は、食事の時の味や食感の表現について学びました。先生がアメリカのお菓子「Salt Water Taffy」というハイチュウとミルクのあいだのようなお菓子を配っていただきました。3種類の味があり、みんなで食べた感想を発表しました。



月1回で4人のALTが交代で教えてくれる英会話教室は、それぞれの個性で授業の工夫を感じ、毎回楽しく英語に触れることができます。月1回ではなく、もっとたくさんの回数があれば理想的です。また、以前のような英会話教室の復活を、国際交流協会に期待しています。

◆ローマ日本人学校 赴任報告

三栖 秀昭

今年の4月からローマ日本人学校に再任用教諭として勤務している三栖秀昭です。ローマに来てから、まもなく半年になりますが、まだまだ毎日がとても新鮮です。早く慣れて落ち着いた生活がしてみたいという気持ちもありますが、日本では思いもしないような出来事に頻繁に出会えることが良くも悪くも外国生活の面白いところです。それでは、この半年で感じたこと3つ聞いてください。

まずは学校生活からです。ローマには日本の各地か



ら個性の強い8名の先生が派遣されてきています。そして現地採用教員3名の合計11名で、小中あわせて17人の子どもたちを教えています。過去の行事等、学校生活はすべてデータ化して残されており、先生方は全力でそれを踏襲していこうとしています。私にとってはそれがとても窮屈に感じ、苦戦しています。

次は夏休みに、イタリアの北部をめぐる旅にトライしたことです。車で4泊5日、合計2,500kmの距離を運転しました。まずはローマから8時間ほど北に向かってアルプス山脈を目標に進んでいました。山間部に入り細いV字形の谷間の道を運転しているとカーブを曲がったところで、本当にまさに突然にマッターホルンが目に見え込んできたのです。私は実際にはゴジラを見たことはありませんが、まさに出会い頭にゴジラ

に出くわした。そんな衝撃を受けました。次に訪れたヴェネツィアもアマルフィーも素晴らしかったですが、やっぱりマッターホルンの人を寄せ付けない厳しさと険しさが忘れられません。

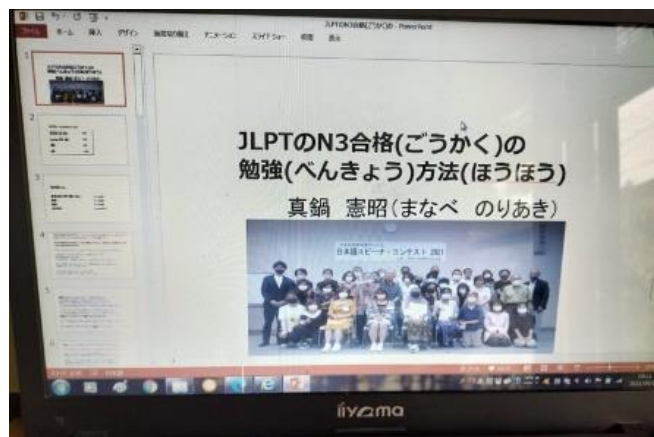
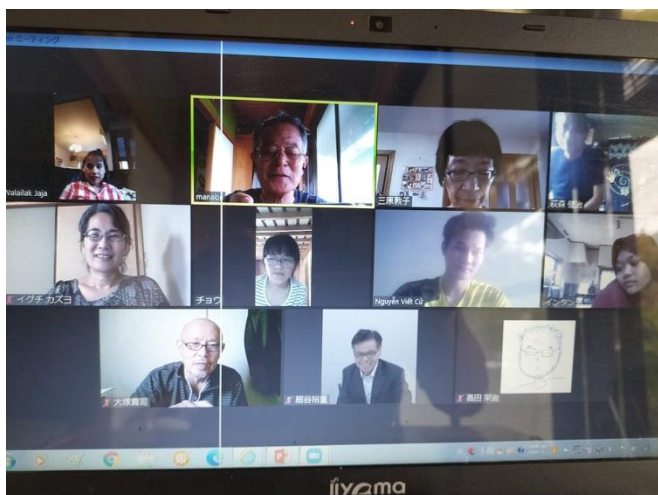
最後にイタリア人についてです。私はイタリア人の男性といえば、以前によくテレビ出演していたジローラモのように、軽いノリで気軽に女性に声をかけてナンパしまくってる。そんなイメージを持っていましたが、この半年間で感じたことは、イタリア人は女性がものすごく強いということです。イタリア語で「マンマミア」は直訳すると、「おれの母ちゃん」という意味で、英語では「オーマイゴッド」にあたります。つまり英語でのゴッド、神様にあたる言葉が、イタリア語ではマンマ、母ちゃんなのです。イタリアの男性は優しい人が多く、例えばバカンスでどこへ行くかとか、その日程とかを最終的に決定する権利は、ほとんど女性がにぎっているように感じます。そんな強いイタリア女性に男性はとても気を使い下手に出て、ご機嫌をとっている。そんな姿を日本人が見ると軽いつて感じてしまうのかもしれない・・・。

私は今、真剣にイタリア語の勉強をしています。イタリア語を何とかマスターして、イタリア人ともいっぱい話をし、残り1年半の任期を有意義に過ごしたいです。

◆ZOOMでの日本語教室 真鍋 憲昭

吉野川市日本語教室で教え始めて5年くらいになります。昨年からコロナ禍でオンライン授業が始まりました。今回は8月29日から始まりました。私は日本語試験N3(3級)合格対策の指導をしています。この試験で一番難しいのは「読解」です。多くの実習生は非漢字圏です。漢字を覚えるのに苦労しています。N3では700ぐらいの漢字が必要です。言葉も4000ぐらい理解しなければいけません。

Zoomを利用して教えています。タイ、インドネシア、中国、ベトナムの受講生です。みなさんとても熱心に勉強してくれます。ベトナムのホーチミン市からも



参加しています。これはオンラインの利点です。私は兵庫県赤穂市から発信しています。私はオンラインで、ベトナムやネパールに住んでいる人にも日本語を教えています。本当に便利な時代になったものですね。

◆トロッコ列車体験ミニツアー 萩森 健治

9月19日、日本語教室で学ぶ受講生と一緒にトロッコ列車を楽しんできました。台風14号が過ぎ去って当日は晴天。鴨島駅に10時に集合し石井駅まで行ってトロッコ列車に乗車。列車は窓が解放されていて初秋の風がさわやかです。座席は対面の4席シートで中央にテーブルがあるので、みなでお菓子を食べたりお茶を飲んだりして楽しめます。鴨島駅を通過し、西麻植駅に近づくホームで大きく手を振っている井口さんの姿が見えました。井口さんは当日用事があり、残念ながら当ツアーに参加できなかったのも、見送りに来てくれたのでした。山川を過ぎると列車の右に吉野川、左に山が迫る風光明媚な区間を走ります。車内では案内嬢が路線の名所を案内してくれます。また、沿線途中や駅では一眼レフで写真を撮る人や子どもと一緒に手を振ってくれる人などもいて、有名人になった気分です。受講生らも手を振ってこたえたりして、大はしゃぎしています。穴吹を過ぎ、貞光では10分ほど停車し列車をバックに記念撮影。



貞光駅でトロッコ列車と記念撮影



吉野川沿いを走るトロッコ列車

阿波加茂駅で降りて駅の待合室で昼食。昼食のおにぎり弁当は、当日朝 8 時ころにチンさん（ベトナム人）が拙宅に来て一緒に作ったものです。阿波加茂駅から上り普通列車に乗り換え、穴吹で途中下車して穴吹川を散策。16 時半ころに鴨島駅に到着しました。みなさんも一度体験してみてください。



阿波加茂駅の待合室で手作り弁当の昼食

◆浴衣・着物着付け体験会の案内

きれいな日本の浴衣や着物を着てみませんか？
日本の女性が、着物をさせてくれます。ぜひ参加してください。お待ちしております。

- ・日時：2021 年 10 月 10（日）13:30～15:30
- ・場所：吉野川市文化研修センター ホール
- ・講師：安部正美さん、乾喜美子さん、小川さん他

・参加費：無料

・定員：約 20 名

10 月 8 日 までに、萩森（070-5543-2842）まで申し込んでください。

・注意事項：必ずマスクを着用してください。また、熱が 37.5 度以上の方は、参加できません。



；YIA 定例活動 他

◆日本語教室：日本語で教えています。講師募集中！

【鴨島教室】 毎週日曜日 13：30～15：30 【山川教室】 毎週日曜日 10：00～11：30

お問い合わせ先：萩森健治 ☎0883-24-8653